

大釜上自治会

看護短大との協働事業

平成 21 年度から 11 年間、岩手看護短期大学と協働で、高齢者の健康支援と交流を行った。

健康教室「ひなたぼっこサロン」では、学生が主体となり、身体・血圧測定、健康相談、ストレッチ体操等を行った。サロンの立ち上げについては、学生が地域の健康課題を抽出し、実行計画を立案。開催に向けて民生児童委員や市保健師と意見交換を経て地域に浸透させていき、事業終了後の令和 2 年度から自治会独自でサロンを実施するための土台作りも担っていた。健康に関する取り組みのほかに、防災マップの作成や自治会主催の防災訓練、運動会、祭りへ参加するなど、学生の学びと地域の活性化の相互関係を築いていた。学校が移転した現在も地域の行事に顔を出してくれている卒業生もいる。



看護短大との協働事業が終了し感謝の会が行われた

親睦行事

大釜上自治会の親睦行事として 2 つの祭りを行っている。1 つは 8 月に行う夏まつり。障がい者支援施設瑞雲荘と合同で行う。合同開催は瑞雲荘からの提案があり、入居者が地域とつながりを持ち、地域の人にも入居者や施設のことを理解してもらいたいという想いから始まった。祭りは瑞雲荘の駐車場で行っており、地域と入居者との交流につながっている。

2 つ目は 9 月に行う大釜八幡宮例祭。以前は近

隣地区の祭りの時期と重なる都合で露店がなかったが、子どもたちに楽しんでもらいたいと令和元年度から自治会で出店することにし、例祭と併せて露店交流会を始めた。

また、運動会といきいき祝賀会（敬老会）は大釜南自治会と合同で行っている。いきいきサロンも合同で行っている。同じ学区内の自治会なので子どもたちも顔見知りであり、隣同士の自治会で活発な交流がなされている。

近年はコロナ禍で今までの活動が中断されているが、終息後は、まずは今までの恒例行事を元通りに実行していきたい。



大釜八幡宮例祭での露店交流会

令和 3 年度表彰

大釜上自治会では、明るく豊かな住み良い地域にするために、地区をあげて犯罪防止活動を行っている。活動として、小中学校の登下校の見守り活動を毎日実施しているほか、子ども会と合同で、国道 46 号線の地下通路の清掃活動や痴漢被害防止ポスターの掲示を行っている。また、月に 2 回高齢者を対象として開催されている、「大釜いきいきサロン」では、特殊詐欺防止講話を実施しており、多様な犯罪に備えた防止活動を行っている。

これらの功績が称えられ、大釜上自治会は「令和 3 年度岩手県犯罪の無い安全で安心なまちづくり」表彰受賞団体に選ばれた。

また、防犯パトロールについては、交通安全部が主導で交通安全月間を中心に青色回転灯のパトロールを行っている。